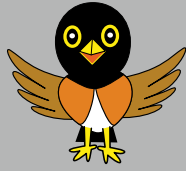


# こっこめ通信 04 2020

「島の春をお届け」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

世界で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症。感染拡大防止のため、八丈ビジターセンターも3月2日から4月12日までは利用休止になっております。(さらに延長の場合有り) 来館予定だったお客様にはご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

また、春の風物詩「フリージアまつり」も中止になっていますが、フリージア畑の鑑賞や撮影は可能ですよ！そこで今月は「島の春をお届け」と題して、いろいろなフリージアの品種を紹介します。

## フリージア今昔物語

フリージアまつりが初めて開催されたのは昭和42年の事でした。当時は島中いたるところにフリージア畑があり、島中がフリージアの香りでいっぱいになるほどだったそうです。(スタッフ T.K. 談)

今は、八丈富士の麓にフリージアまつり会場となるフリージア畑があり、毎年35万本もの色とりどりフリージアが咲き乱れます。ここでは今年のフリージア畑で咲き競っているフリージアたちをご紹介します。



【アヌーク】



【アラジン】



【エレガンス】



【オリオン】



【サンドラ】



【スカーレット】



【スピーディスノー】



【ピンクパッション】



【ブルーシー】



【ブルームーン】



【ポルトサルト】



【ルシャター】

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科(旧ツグミ科)の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

# 今は昔のフリージア

八丈島でフリージア栽培が始まったのは大正中期頃と言われています。当時は切花としてではなく、球根栽培が目的でした。その後、第二次世界大戦が始まると、八丈島にはたくさんの兵隊さんが常駐するようになりました。戦局が厳しくなると食べ物以外の作物を作る事は許されず、食べ物以外の作物はすべて焼き払われてしまいました。特産だったヤシ類やフリージアも例外にもれず、すべて焼き払われてしまいました。

しかし、フリージアの球根を隠し持っていた島民が中心となり、戦後すぐに栽培を開始して新しい品種を作りました。さらに栽培技術の研究が進み、昭和30年代には全国でも主要なフリージア球根生産地としての地位を確立していきました。

浅沼次作氏が戦後すぐに作り出した「紅輝」や「富士の峯」は遺伝子学的に見てとても珍しいものだったようです。他の育種家の活躍も目覚しく、いくつもの品種が生まれました。こうして、島のフリージアは全盛期を迎えました。ここでは、そんな成長著しい頃、八丈島に導入された品種をご紹介します。



【アルバ】  
フリージア導入当初



【バターカップ】  
フリージア導入当初



【マリー・ホワイト】  
昭和20年代後半



【チェリー】  
昭和29年



【ラインベルトゴールデンイエロー】  
昭和31年



【シセン】  
昭和32年



【ローズマリー】  
昭和40年



【オーロラ】  
昭和42年



【ゴールデン・メロディー】  
昭和46年



【アテネ】  
昭和54年



【オベロン】  
昭和62年



【エレガンス】  
昭和63年

いかがでしたか？こうして年代別に見てみると、導入当初から戦後間もない頃の品種に比べると、最近では花が大輪になり、花びらの縁がより丸みを帯びてきているように見えますね。花も八重咲きのものも多くなり、見かけもずっと立つグラジオラスのようになり、ゴージャスになってきたように思います。

そんな事を心に留め鑑賞すると、今までとは見方が違ってくるかもしれませんね。(M.K.)

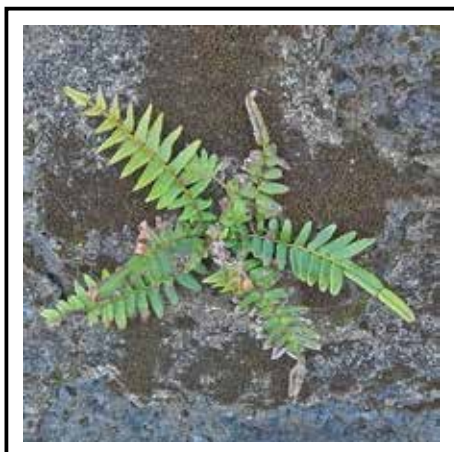
# 八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものを観察して季節を感じてもらう目的で「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。季節の変化を感じられる植物は全て記録し、野鳥や昆虫の様子も観察しています。前回3月8日はビジターセンターが利用休止中のためスタッフだけで行いました。

八丈植物公園季節調査（2020年第3回）参加者：VCスタッフ 菊池、木下、奥山

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			32	ハチジョウアザミ	花と実	シダ植物		
1	アオノクマタケラン	実が残る	33	ハチジョウテンナンショウ	花	1	アマクサシダ	
2	アキノノゲシ	実	34	ハナイバナ	花	2	イシカグマ	
3	アツバスマシ	花	35	ハハコグサ	花	3	ウチワゴケ	
4	イヌガラシ	花と実	36	ハルジオン	花	4	オオイタチシダ	
5	ウスベニニガナ	花	37	ヒメコバンソウ	花	5	オニヤブソテツ	
6	ウラシマソウ	花	38	フウトウカズラ	実	6	カニクサ	
7	オオアレチノギク	花	39	ヘビイチゴ	実	7	タチクラマゴケ	紅葉と新葉
8	オオイヌノフグリ	花	40	ムニンキケマン	花	8	タチシノブ	
9	オオシマカンスゲ	実	41	ムラサキカタバミ	花	9	タマシダ	
10	オオバコ	蕾	木本			10	ナチシケシダ	新葉
11	オニタビラコ	花と実	1	アオキ	実と花	11	ナチシダ	小株
12	オランダミミナグサ	花	2	アカメガシワ	新葉	12	ナンカイイタチシダ	
13	カスマグサ	花	3	オオシマザクラ	咲き始め	13	ノキシノブ	新葉
14	カタバミ	花と実	4	オオバヤシャブシ	花	14	ハカタシダ	
15	キランソウ	花	5	オオムラサキシキブ	熟した実	15	ハチジョウカナワラビ	
16	ケキツネノボタン	蕾	6	カジイチゴ	花	16	ハチジョウシダ	
17	コケリンドウ	蕾	7	コハクサンボク	蕾	17	ハチジョウベニシダ	
18	コシロノセンダングサ	花と実	8	サカキカズラ	蕾	18	ハマハナヤスリ	
19	コナスビ	花	9	シマモクセイ	若い実	19	ヒトツバ	新葉
20	コハコベ	花と実	10	タイミンタチバナ	実と花	20	ヘラシダ	
21	シチトウスミシ	花	11	タブノキ	蕾	21	ホシダ	
22	スズメノカタビラ	花	12	テイカカズラ	種子が飛ぶ	22	ホラシノブ	
23	スズメノヤリ	花	13	トベラ	実が残る	23	マツバラ	
24	セイヨウタンポポ	花	14	ハチジョウキブシ	咲き始め	24	マメツタ	
25	タネツケバナ	花と実	15	ヒサカキ	花	25	ミゾシダ	
26	ツメクサ	花と実	16	ヒノキバヤドリギ	実	26	ヤマイタチシダ	
27	ツワブキ	実	17	ホルトノキ	実が残る	今回はシダ植物 26 種を含む 88 種の植物を観察しました。サクラに先駆けて咲く樹木の花が咲き始め、春の草花も目立ちました。ウグイスやキジバトもさえずっていました。		
28	テリミノイヌホオズキ	実	18	モチノキ	花			
29	トキワハゼ	花	19	ヤツデ	実が黒熟			
30	ノジスミレの仲間	花	20	ヤブツバキ	花			
31	ハキダメギク	花	21	ヤマモモ	花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、最近八丈島で初めて記録された「モエジマシダ」にスポットを当ててみたいと思います。



## モエジマシダ *Pteris vittata*

イノモトソウ科の常緑シダ植物。

紀伊半島から四国、九州、沖縄に分布する南方系の植物ですが、近年その分布域を広げつつあるようです。

八丈島では最近まで知られていませんでしたが、つい先日大賀郷地区の都道脇にある墓所の石垣で発見されました。

以前から存在していたものがこれまで気がつかれなかったのか、最近になって他の地域から入ってきたものか、個人的には後者のような気がしていますが、どうなのでしょう？ (T.K.)

# 2020 八丈ビジターセンター 4 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。  
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります			● 1	2	3	清明 4 ガイドウォーク
			08:10 02:42	00:55 08:42 18:55	04:07 18:05 08:22 11:46	02:40 11:46 03:20 13:55 09:07 20:43
5 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	6	7	○ 8	9	10	11 ガイドウォーク
03:51 15:05 09:40 21:35	04:20 16:00 10:12 22:20	04:48 16:51 10:46 23:01	05:15 17:41 11:21 23:39	05:41 18:29 11:51	06:05 19:19 00:15 12:34	06:29 20:10 00:48 13:12
12 ガイドウォーク	13	14	◐ 15	16	17	18 ガイドウォーク
06:53 21:07 01:20 13:53	07:17 22:19 01:51 14:39	07:41 23:01 02:25 15:35	00:09 08:06 03:20 16:54	02:03 18:35 18:35	02:49 12:55 08:51 19:57	03:17 14:27 09:16 20:51
穀雨 19 ガイドウォーク	20	21	22	● 23	24	25 ガイドウォーク 八文学講座 「さえずりを聞き分けよう」
03:40 15:21 09:41 21:32	04:01 16:02 10:05 22:07	04:22 16:40 10:29 22:38	04:43 17:15 10:55 23:07	05:04 17:50 11:21 23:36	05:25 18:25 11:49	05:47 19:00 00:02 12:18
26 ガイドウォーク	27	28	29 ガイドウォーク 八丈富士ハイキング	30		
06:09 19:38 00:31 12:49	06:31 20:20 00:58 13:23	06:54 21:13 01:28 14:03	07:20 22:25 02:03 14:52	07:55 15:59 02:57 15:59		

## イベントプログラム

### 植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を感じましょう！  
4/12 (13:30~15:00) 中学生以上  
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名  
**新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため中止となりました**

### 八文学講座 「さえずりを聞き分けよう」

毎月行っている八文学講座。今月は野鳥のさえずりに注目した自然体験です。  
4/25 (13:30~15:00) 中学生以上  
和泉親水公園駐車場 集合・解散 参加費:50円 定員:15名

中止の可能性あり

### 八丈富士ハイキング

毎年恒例の八丈富士登山。今月は大賀郷の金土川地区を歩きます。  
4/29 (9:30~15:00) 小学生以上 (小学生は保護者同伴)  
鉢巻き道路登山口 集合・解散 参加費:50円 定員:20名

中止の可能性あり

### 植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。  
毎週 土日及び祝日 (10:30~約1時間) だれでも参加できます。  
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名

4月12日まで中止  
その後は未定

## ビデオプログラム

- 10:00~ 八丈・海・生きものたち
  - 11:00~ おじゃりやれ 八丈島
  - 14:00~ おじゃりやれ 八丈島
  - 15:00~ おじゃりやれ 八丈島
  - 16:00~ 八丈・海・生きものたち
- 上記以外での上映は予約にて可能です

## 東京都八丈ビジターセンター 2020.4.1 第227号

開館時間 9:00~16:45 **4月12日まで利用休止中**  
〒100-1401  
東京都八丈島八丈町大賀郷2843  
電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888  
E-mail:info@hachijo-vc.com  
http://www.hachijo-vc.com

## 編集後記

ビジターセンターと植物公園の温室は利用休止となっています。一日も早く皆様が日常を取り戻すことができますように。(T.K.)